

2022年4月度 競技・ハンディキャップ委員会 議事録

開催日 2022年4月3日

出席 丸山委員 伊東委員 小林委員 増田委員 事務局 樋口 越賀 山王

欠席 赤岡委員長 井出委員

1 赤岡委員長ご挨拶

本日は赤岡委員長が不在。

弊社会則 22 条に、委員会における議案は理事会の了承をもって決定することとある。即ち、理事である赤岡委員長の承認なく議決を可決することは出来ない。

よって本日の議事に関する結論は、一旦「委員会からの多数決で選出された案」として赤岡委員長へ提出し、承認いただいたところで可決となる。

2 支配人就任の御挨拶

越賀新支配人より就任の御挨拶

2 来年度クラブ対抗選手決定（越賀支配人より）

4月～12月までの月例競技会及び、4月選手選考競技会、クラブ選手権予選・理事長杯予選。以上11競技会の成績のうち、上位3競技分のスコアで選手を選考した。

ここから、3月6日・27日・4月3日の選考競技会における上位2スコアを基に選手選考を行った。

結果は別紙のとおり。

3 今年度クラブ競技の競技規則一覧（越賀支配人より）

越賀支配人より、今年度のクラブ競技の各競技規則一覧を作成したので提示

4 立ち合い日程

4月10日マッチ予選 増田委員

4月17日マッチ1回戦・準々決勝 伊東委員

5月1日月例 小林委員

5月15日マッチ準決勝・決勝 井出委員

6月5日月例（競技委員会開催）丸山委員

6 来年度クラブ代表選手選考方法の件

前回会議にて一旦は下記で議決

- ・基本的に4月～12月の月例の結果で上位6名を決める方式は継続。
- ・同じくクラブチャンピオンの選手選考も継続
- ・12月の段階で競技委員会選考の下、上位6名に打診。12月までに他コースで選手として参加予定の方には申告していただく。
- ・選手選考会は継続するが、月例の累計結果上位数名は除外とする方針。

最終的な見解は4月の競技委員会で実施。となった。

議論の結果、

- ① 選考競技会の対象者を各クラス 10 名に拡充して実施
- ② 選考競技会は辞めて 12 月の段階で選手選考を行う
の 2 案に絞られた。

結果

②の選考競技会は辞めて 12 月の段階で選手選考を行う

※今年のマッチプレー選手権予選の成績は参考基準としないという案に絞られた。

6 その他

- 競技委員が競技会前にコースチェックをしたい
- 継続的な実施はかなりハードルが上がる。現状、山王プロに一任することとする。

- 関東倶楽部対抗の男子キャプテンの選考
満場一致で伊東委員で決定。

次回の競技委員会は、6 月 5 日となります。

以上

2022年 競技規定

シャトレゼヴィンテージゴルフ倶楽部の競技はすべて J・G・A (財団法人日本ゴルフ協会) 競技規則及び当クラブの競技規則並びに臨時ローカルルール従って実施する。

第1条 競技はすべて競技委員会が運営する。

第2条 競技参加資格は、各競技会規定に準ずることとする。

第3条 競技会のエントリーは、自身で実施しなければならない。競技会の申込締め切りは5日前とするが、プレー枠に余裕がある場合は追加での受け付けも行う。また、開催日が順延した競技会に対しての追加エントリーは受け付けないこととする。

第4条 ハンディキャップは、競技・ハンディキャップ委員会で定めた算出方法により算出する。

第5条 競技会において規則・ルール・基本的なモラルは遵守すること。

(喫煙は喫煙所のみ ※カート内は禁煙。過度な飲酒で他人へ迷惑をかけない等。)

第6条 競技会、選手権は6名以上の参加人数により成立をすることとする。

※競技委員の判断により6名を下回った場合でも成立する場合がある。

第7条 競技会及び選手権において同スコアの場合、各競技会・選手権の規定により上位の者を決定する。

第8条 競技会において、前の組と1ホール以上あけた場合は警告及びペナルティーを課すことがある。

第9条 競技会において、あらゆる距離計測機の使用を認めることとする。(高低差表示可)

第10条 競技会及び選手権は成績発表をもって競技終了とする。

第11条 競技会参加費は競技会ごとに定めるものとする。

第12条 競技会には委員が必ず立会い、運営を行うが、やむを得ず立会い委員不在時には事務局にその全権をゆだねる事とする

第13条 競技会は全て開催日当日に順位決定するものとし、プレーが天候等により途中中止された場合は中止の段階までのスコアで順位を決することとする。その順位決定方法は競技委員会により決定する。また、大会が天候等で中止になった場合も基本的には順延日程を設けないこととする。

2日間競技：1日目ないし2日目の競技スコアにて順位を決定する。

クラブ選手権 マッチプレー選手権

- ・予選中止⇒翌週に予選会を順延し、上位4名にて翌週準決勝・決勝を行う。
- ・1回戦・準々決勝中止⇒予選会上位4名にて翌週準決勝・決勝を行う。
- ・準決勝・決勝の中止⇒競技委員会と事務局で協議の上、順延日程を該当年度内に設けて順位決定戦を行うが、年度内に順延日程を設けることが出来なかった場合は中止とする。

第14条 規則を違反した者に対し、競技委員会はペナルティーを科すことがある。

第15条 倶楽部公式競技会のみカートにカギをつけるが「打ち直し」に戻る際に運転する時以外は、危険防止のため運転をしてはならない。打ち直し以外で運転を発見した場合は、ホール毎に2打罰とする。(同伴者も同じ)